

## 令和2年度 第2回岩美町立図書館協議会 議事概要

1 日 時 令和3年2月25日(木) 午後1時30分～2時45分

2 場 所 岩美町中央公民館 2階 研修室1

3 出席者

(委員) 小谷節子委員(会長)、小山富一委員、石河和子委員、向家仁委員、  
中村愛委員、稲葉扶美子委員

(事務局) 教育長 寺西健一、次長 出井康恵、社会教育係長 寺本謙吾  
図書館長 坂口雅人、図書館司書 松本澄恵、主任 飯野学

4 概要

(1) 報告・協議事項

①町立図書館ボランティア制度の導入について

(委員) 図書館の人員が不足しているのか。

⇒そうではないが、ボランティアの活動を通して、図書館への関心を高めてもらいたい。また、例えば、蔵書点検期間は休館としているが、ボランティアが協力していただくことで作業が早く終わり、休館期間が縮小されることで住民サービスの向上にもつながる。

(委員) 蔵書点検、セット貸出しの返却作業以外で、多くの人員を必要とする作業とはどのようなものか。

⇒図書の配置箇所の移動などを想定している。

(委員) 報酬は支払わないのか。

⇒そこまでは考えていない。出来る範囲での協力をしていただきたい。

(委員) 必要な度にボランティアを募集するのか。当日、友人等を連れてきてもよいのか。

⇒1年単位の登録として募集し、事前に登録をしていただいた方をお願いをしたいと考えている。

(委員) ボランティアの更新はどのように行うのか。

⇒1年毎に登録の意思を確認したうえで、更新を行いたい。

(委員) 登録にあたっての条件はあるのか。

⇒予定している作業ができる方であればよいと考えている。

(委員) ボランティアとなるメリットはあるのか。

⇒購入する図書の選定に関わり、希望の図書を選んでいただきたいと考

えている。

(委員) 現時点で希望者があるのか。募集方法はどうか。

⇒現在、1名の希望者があり、徐々に広げていきたいと考えている。

(委員) ボランティア保険には加入するのか。

⇒町が全国町村総合賠償補償保険に加入しており、この制度での対応を考えている。

## ②令和2年度運営状況について

(委員) 読と食のコラボメニューの内容はどのようなものか。

⇒図書館と学校給食がコラボし、読書週間に子どもたちの読む本や教科書に出てくる食事メニューを給食で提供し、読と食に関心を高めてもらおうというもので、4つのメニューを提供した。

## ③令和3年度事業計画について

(委員) 新小学1年生への図書館利用カード贈呈がなくなった理由は何か。

⇒数年前から生後6、7か月のブックスタート時に利用カードを贈呈しており、令和3年度の新小学1年生には、既に贈呈済みである。

(委員) その後に転入され、利用カードを持たない新1年生もいるのではないか。

⇒希望者へは随時発行している。

(委員) 朗読会は、聞くのもよいが、効果的な読み方も学習したい。

## ④その他

(委員) 令和2年度の図書の貸し出し状況はどうか。

⇒新型コロナ対策で館内への立ち入りを禁止した時期もあり、開館した令和元年度より1割程度減少すると見込んでいる。

(委員) 省力化のため自動貸し出し機が設置されているが、カウンターで直接借りた方が、温かみがあってよいと感じている。

(委員) 館内の階段の脇の棚を有効利用してほしい。こだわりの本を収集するのはどうか。

※閉会后、館内の視察と、図書の選書をしていただく。